

BYODに関するQ&A

(2019.2.27)

1 購入について

Q1-1 BYODを推奨とありますが、ノートパソコン等を必ず購入しないといけませんか？

A1-1 必ず購入しなければいけないものではありません。入学後に判断されても遅くはありません。

Q1-2 ノートパソコン等を所有していないが、利用したい場合はどうしたらよいですか？

A1-2 自己所有のノートパソコン等を持参・活用することを推奨しますが、必ずしも所有を義務付けるものではありません。キャンパス内にはパソコン教室やラーニング・コモンズ等がありますので、そちらを利用できます。

2 利用について

Q2-1 どのような授業科目でノートパソコン等を利用しますか？

A2-1 受講する科目によっては教員から持参・活用することを推奨される場合があります。

Q2-2 いつノートパソコン等を利用しますか？

A2-2 授業のための予習・復習など、授業時間外においても自己所有のノートパソコン等を利用し、レポートや論文の作成、学習支援システムの利用など、学習する機会があります。また、Web上でシラバス閲覧、履修登録、就職活動にも幅広く利用できます。

3 ハードウェアについて

Q3-1 どのようなノートパソコン等を用意すればよいですか？

A3-1 学部による留意事項がありますのでこちらを必ずご確認ください。推奨仕様を満たしていない場合でも、現在持っているノートパソコン等を利用できます。

Q3-2 Linux、Chrome、Android、iOSなどのOS（オペレーティングシステム）が稼動する端末（パソコン等）を利用してもよいですか？

A3-2 キャンパス内での利用には問題ありませんが、学部による留意事項を必ず確認してください。

Q3-3 キーボードは必要ですか？

A3-3 社会に出たときにキーボードが打てることは必要なスキルと考えています。また、レポートや論文の作成などを考えれば、ハードウェアキーボード（着脱式や外付けのキーボードでも可）があると便利に利用することができます。

- Q3-4 どこでノートパソコン等を購入すればよいですか？
A3-4 購入を検討している場合は、学部による留意事項を必ず確認のうえ、[関大生協 \(Windows の場合\)](#)、[関大パンセ \(Mac の場合\)](#)、家電量販店、通信販売などでご購入ください。
- Q3-5 家族が利用していた古いノートパソコン等があるが利用できますか？
A3-5 例えば Windows XP のようにサポートが終了した OS (オペレーティングシステム) でなければ、推奨仕様を満たしていなくても利用可能です。ただし、推奨仕様を満たしたノートパソコン等のほうが快適に利用できます。
- Q3-6 HDD (ハードディスクドライブ) 搭載のノートパソコンの利用に問題はありませんか？
A3-6 利用可能です。ただし、HDD は内部構造が複雑で振動や衝撃に弱いため、耐久性、処理速度、消費電力のことを考えると、SSD (ソリッドステートドライブ) 搭載のノートパソコンのほうが快適に利用できます。
- Q3-7 バッテリー駆動時間が 5 時間未満だが利用に問題はありませんか？
A3-7 途中で充電が必要になるかもしれませんが、利用可能です。キャンパス内にはラーニング・コモンズ等、充電しながら利用できる場所も一部ありますが、推奨仕様を満たしたノートパソコン等のほうが快適に利用できます。

4 利用できるサービスについて

- Q4-1 どのようなサービスが受けられるのですか？
A4-1 無線 LAN に繋いでインターネット検索、電子メール、ファイル共有、学習支援システムが利用できます。また、アプリケーションソフト (Word、Excel、PowerPoint 等) を使ったレポート・論文の作成から印刷までを、入学後から卒業まで利用できます。
- Q4-2 Microsoft Office が無償で利用できるのですか？
A4-2 大学が包括契約を行っているため、関西大学の学生は入学から卒業まで、Microsoft Office365 ProPlus (Word、Excel、PowerPoint 等) を無償でインストールし利用することができます。利用できる台数は、1 人当たり 5 台の パソコン (Windows、Mac) ・ 5 台のタブレット ・ 5 台のスマートフォン (最大 15 台まで) にインストール可能です。
- Q4-3 関大 LMS とは何ですか？
A4-3 レポート提出、小テスト、電子掲示板による意見交換など、学習を支援するシステムのことです。
- Q4-4 Dropbox とは何ですか？
A4-4 インターネット上でファイルを共有するオンラインストレージサービスのことです。オンラインストレージと、ローカルにある複数のパソコンやタブレット、スマートフォンなど複数のデバイスでデータを同期させることが可能です。

Q4-5 KICSS とは何ですか？

A4-5 キャリアセンターが提供するキャリア形成・就職活動支援のためのウェブサイトのことです。インターネットを利用することにより、時間や場所の制約にとらわれずに、就職活動をはじめとする進路決定に必要な情報を得ることが可能です。

Q4-6 ノートパソコン等の充電はどこでできますか？

A4-6 キャンパス内にあるラーニング・コモンズ等、充電しながら利用できる場所も一部はありますが、自宅等で充電をするようにしてください。

5 問合せ先について

Q5-1 分からないことがある場合はどこに問い合わせればよいですか？

A5-1 まずは、メールにて「教育推進部 ICT 活用教育推進プロジェクト（メールアドレス：byod@ml.kandai.jp）」宛てにお願いいたします。その際に以下の内容を必ず本文中に書いてください。

- ① 学部・氏名
- ② 質問内容
- ③ 返信先メールアドレス

【お願い】

お問合せの回答については、「返信先メールアドレス」に送信いたします。

byod@ml.kandai.jp からのメールを必ず受け取れるよう設定願います。

初期設定や迷惑メール設定などで「知らないアドレスからのメールを受け取らない」「パソコンからのメールを受け取らない」と設定されている場合があります。受信許可リストに登録するなど、設定をご変更ください。

以 上